

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議)

2018年7月31日 (火)

NO. 879号 本号3頁

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

憲法会議が夏の憲法講座

## 朝鮮半島の平和への激変を確信に、 3000万人署名を成功させ、安倍9条改憲阻止を！

憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議) は29日、「夏の憲法講座」を東京都内で開催しました。会場いっぱいの170人が参加し、安倍9条改憲を阻止するために、3000万人署名を成功させようと決意を固め合いました。

日本共産党の穀田恵二国会対策委員長が国会報告しました。閉幕した通常国会で「働き方改革」、参院選挙制度、カジノ法等の悪法を強行した安倍政権を厳しく批判。その安倍政権に対する6野党共闘でたたかい、とりわけ憲法審査会では改憲論議をさせなかったと報告。そして、参院選挙に向けて、「本気の共闘」体制をつくって勝利しようと訴えました。



渡辺治・一橋大学名誉教授が「安倍9条改憲の危険性と、発議阻止にむけたたたかいー朝鮮半島情勢激変、参院選を見据えてー」と題して講演しました。渡辺氏は、改めて安倍改

9条に明記すれば、『戦争する国』に大きく変わる。だからこみ、安倍は政治生命をかけて挑戦している」と指摘。そして、朝鮮半島の激変について、朝鮮半島の事態を不可逆的なものとする事、北東アジア全域に拡大することが日本国民の責務であり、「安倍改憲を阻みことは、朝鮮半島の平和に大きく貢献し、北東アジアの国々を大きく励ます」と述べ、3000万人署名を成功させよう」と呼びかけました。

休憩後、参加者から出された質問に、二人が答えてくださいました。



### 「素晴らしい講演」等の感想が寄せられた！

参加者から感想を紹介します。

① お二人とも分かりやすく、素晴らしい講演でした。でも、何よりも私たちの運動ですね。お話を聞いて、頑張らねばならないと思っています。(女性九条の会 倉光さん)

② 安倍改憲を阻止するために、今何をなすべきかということがリアルに理解というか、胸におちた。朝鮮半島での平和のプロセスを支え広め、この国で北東アジアの非核化をつくるーそれが改憲ストップ、3000万人署名の運動だと確信しました。(治安維持法国賠同盟 榎本さん)

③ 安倍政権と私たちの運動の到達点がよく分かりました。一休みすることなく、地域で署名活動がんばる決意をしました。(馬宮9条の会 塚原さん)

④ 渡辺先生の話聞き、3000万人署名をさらに集めるための力を貰った。安倍政権のねらいや朝鮮半島の非核化の動きなど、分かりやすかった。署名を集める際の対話のヒントとなるような講演で、話を広げていきたいと思った。(全商連 天野さん)

⑤ 安倍が何故これほどまでに憲法改悪、特に9条を変えることに執念するのか、改めてよく分かりました。3000万人署名、これからが大変ですが、頑張りたいと思います。(足立区 川島さん)

## 憲法会議 拡大常任幹事会開催

# 目標にこだわり、3000万人署名の達成を

憲法会議は憲法講座の後に、「拡大常任幹事会」を開催し、27都道府県憲法会議・参加団体、役員合わせて36人参加、激動する情勢を共有し、安倍9条改憲阻止のために3000万人署名成功に向けた決意を固め合いました。

川村俊夫代表幹事が、小選挙区制導入反対のたたかいを振り返りながら、「安倍9条改憲を阻止するために、3000万人という大きな目標であるが、何としても3000万人を達成し、国会発議できない世論を形成していくことが必要」と述べ、「これからの3000万人署名達成に向けた意思統一の場として拡大常任幹事会を開催しました。経験を交流し、達成に向けて意思を固め合いたい」と、あいさつしました。

次に、高橋信一事務局長が議案を提案しました。「朝鮮半島に平和の激動があっても、安倍首相と自民党は改憲に突き進んでいるが、第196回国会では改憲4項目の条文素案の改憲論議を許さず、改憲発議を阻止した。一方で、全国各地で3000万人署名のとりくみが燎原の火のように広がり、報告集約数では1800万に達している。これに確信を持つことが重要。しかし、改憲に執念を燃やす安倍首相は、臨時国会で改憲発議を強行突破する危険性がある」と指摘しました。そして、何としても3000万人を達成し、国会発議できない世論を形成していくために、夏から秋への署名運動が極めて重要となっており、「あくまで目標達成にこだわり、共同の力で奮闘をしよう。また、市民の共同、市民と野党の共闘を強め、その共闘の力で3000万人署名を推進するとともに、秋の沖縄知事選挙、来年の統一地方選挙、参院選で勝利し、安倍政権、安倍9条改憲にとどめを刺すそう」と提起しました。



### <具体的な行動提起部分>

**3000万人達成に向けて、あくまで目標達成にこだわり、共同の力で奮闘を!**

#### ①目標達成に向けた新たな計画を立て、奮闘を!

秋には毎年教育全国署名を大きく取り組んでいる全教では、3000万人署名の目標を達成させようと署名用紙を全教バージョンに刷新し、8月1日から9月30日を第一次署名集中ゾーンに設定して、全職員にあたりきるとともに、教え子や父母への郵送作戦等で取り組もうと計画しています。このとりくみに学び、都道府県・地方憲法会議、参加団体では「安倍が改憲断念するか3000万人獲得まで奮闘しよう」と、再度意思を固め合い、それぞれの目標達成に向けた計画を立て奮闘します。

#### ②全国市民アクションの「行動週間」、憲法共同センターの「推進月間」の成功に向けて奮闘を!

全国市民アクションでは9月1日から9日までを「全国3000万人署名行動週間」として呼びかけています。また、憲法共同センターは10～11月を「安倍政権退陣、憲法9条改憲阻止、3000万人署名めざす推進月間」と位置づけ、その成功に向けて9月15日には「推進月間の成功をめざす学習交流集会」を開催します。

この全国市民アクションと憲法共同センターの呼びかけに応え、9月初めの全国市民アクションの「全国3000万人署名行動週間」を成功されるとともに、憲法共同センターの10～11月の「安倍政権退陣、憲法9条改憲阻止、3000万人署名めざす推進月間」の成功に向け、奮闘します。

#### ③集まった署名は9月30日まで送付を

全国市民アクションは第4次集約日を9月30日と設定し、臨時国会開催中の提出を計画しています。その日程を目途に、集まった署名を憲法会議や憲法共同センターに送付します。

討論では、大阪憲法会議からは、今国会で改憲発議を阻止したこと、朝鮮半島・北東アジアでの平和への動きを確信しあうことが大切と指摘。そして、3000万人署名は市民の連帯が広がり140万人を超えたが、2000万人署名で集めた166万人以上の達成をめざして、この夏から秋、奮闘したいと語りました。

また、東京憲法会議は、詳細な区市町村ごとの「3000万人署名など安倍改憲阻止の地域の共同と取り組み調査」を配布し、市民の共同・市民と野党の共闘の力で署名が取り組まれ、都内で146万9千人に達していると報告。そして、中野区長選挙で現職を破って市民の共同候補が当選したことを紹介し、「市民の共同が勝利に繋がった」と語りました。

さらに、13 都道府県憲法会議・参加団体から、この間の 3000 万人署名のとりくみと、憲法学習会の報告等の活動の報告、そして、「改めて目標達成に向けた討論し、計画を立て直して頑張りたい」等と 3000 万署名達成に向けた決意が語られました。

## 翁長知事 埋め立て承認の撤回に向けた手続きに！

米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設をめぐり、翁長雄志知事は 27 日、前知事の埋め立て承認の撤回に向けた手続きに入ると表明しました。移設阻止を掲げる翁長氏は、「公約実現に向け全力で取り組む」と力を込めました。

膵臓がんを公表し治療中の翁長氏は、藍色のかりゆしに白い帽子姿で記者会見。用意された書面を読み上げながら、撤回の理由について「環境保全対策を示さず埋め立て工事に着工した」などと説明し、「埋め立て承認の効力を存続させることは公益に適合しない」と述べました。

翁長氏は、県民の民意に反して工事を進める政府を「傍若無人だ」と非難。米朝首脳会談の実現が北東アジアの緊張緩和につながる一方で、日本の主体的な動きが見えないと指摘し、「国際情勢に手をこまぬいて、拉致問題に関しても他人任せだ」と安倍政権を批判しました。

撤回をめぐる政府との攻防は法廷闘争に持ち込まれます。移設阻止に向けた今後の見通しを記者団から問われると、「司法も行政も、現状から言うと厳しいものがあるかもしれない」と苦しい心情ものぞかせました。

今こそ、全国からの支援が必要です。オール沖縄では、8 月 6 日から 10 日に、キャンプシュワブ前 1000 人規模の座り込み行動を計画しています。さらに、8 月 11 日には沖縄県民大会を奥武山運動公園陸上競技場で開催する予定です。なお、都内では「埋めるな！辺野古 沖縄県民大会に呼応する 8・11 首都圏大行動」が 8 月 11 日（土）11 時 30 分集会、12 時デモ出発、場所は東池袋中央公園で開催されます。是非、沖縄に行けない人は池袋に集まりましょう。



現在作成中です。販売前ですが、

申し込みを受け付けています！

### 夏の憲法講座 講演と国会報告の DVD を作成・販売！

夏の憲法講座で学んだことを、DVD を見ながら、仲間に伝え、広めましょう。  
そして、学習した力で 3000 万人署名を達成して、安倍 9 条改憲を阻止しましょう！  
夏の憲法講座は、「月刊憲法運動」9 月号に収録しますので、合わせてご購入ください。

○講演 渡辺治一橋大学名誉教授

安倍 9 条改憲の危険性と、発議阻止にむけたたたかいー朝鮮半島情勢激変、参院選を見据えてー

○国会報告 穀田恵二衆議院議員・日本共産党国会対策委員長

市民と野党の共闘ー国会からの報告

▶ 頒価 1000 円(予定価格) 送料別



申し込み先

憲法会議 FAX03-3261-5453 電話 03-3261-9007

お名前	送り先住所	電話	枚数